

取扱説明書

ラジコンセット動噴

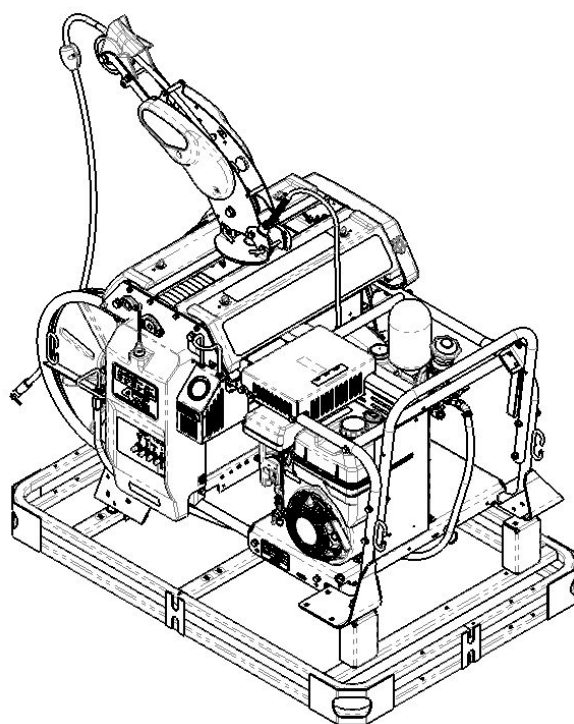
MS417R4CF-BR(8.5)

MS417R4CF-BR(10)

MS517R4CF-BR(10)

MS617R4CF-BR(11.5)

MS617R4CF-BR(13)



この度は、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- この取扱説明書は、標準機の取扱説明書と取り扱いが異なる内容、追加された内容について記載してあります。



株式会社丸山製作所

はじめに

- この取扱説明書は、標準機の取扱説明書と取り扱いが異なる内容、追加された内容について記載しています。
- ご使用の前に、必ず標準機の取扱説明書(部品番号：602515)と本書(部品番号：602693)をよくお読みいただき、十分理解され、本製品がいつまでも優れた性能を発揮できるように、この冊子をご活用ください。
- なお、【】内のページについては、標準機の取扱説明書(部品番号：602515)の掲載ページを示します。

【7 ページ】

1. 梱包品と各部のなまえ

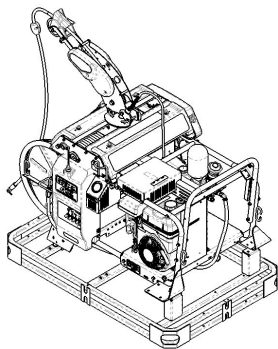
(1) 梱包品の確認

開梱時に部品が揃っているか、破損や変形はないかを確認してください。問題がある場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。

【MS417R4CF-BR】

【MS517R4CF-BR】

【MS617R4CF-BR】



本体

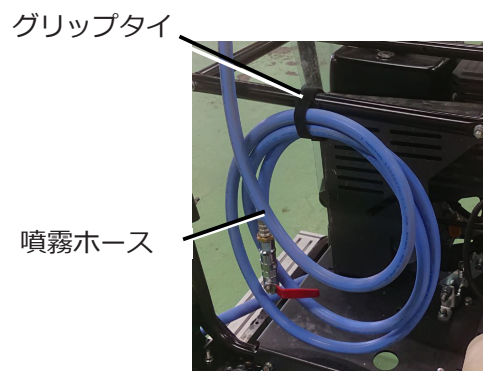
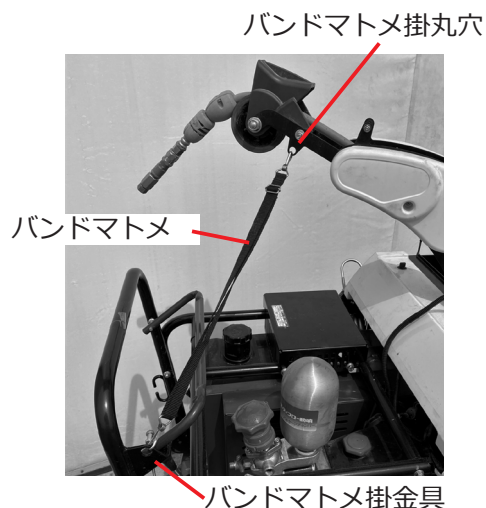
5. 運搬の仕方

(1) 運搬前の準備

ホースガイドと本体を、バンドマトメで固定してください。

■ ホースガイドの固定方法

- a) ホースガイドの先端にバンドマトメ掛丸穴がありますので、バンドマトメを掛けてください。
- b) 下側はハンドル（噴霧用ポンプ側）に、バンドマトメ掛金具が付いていますので、バンドマトメを掛けてください。
- c) ホースガイドが動かないように、バンドマトメの長さを適度に調整してください。
- d) ホースガイドから出ている余分な噴霧ホースは、丸めてからグリップタイを用いてフレームに固定してください



(2) 荷台への積み込み方

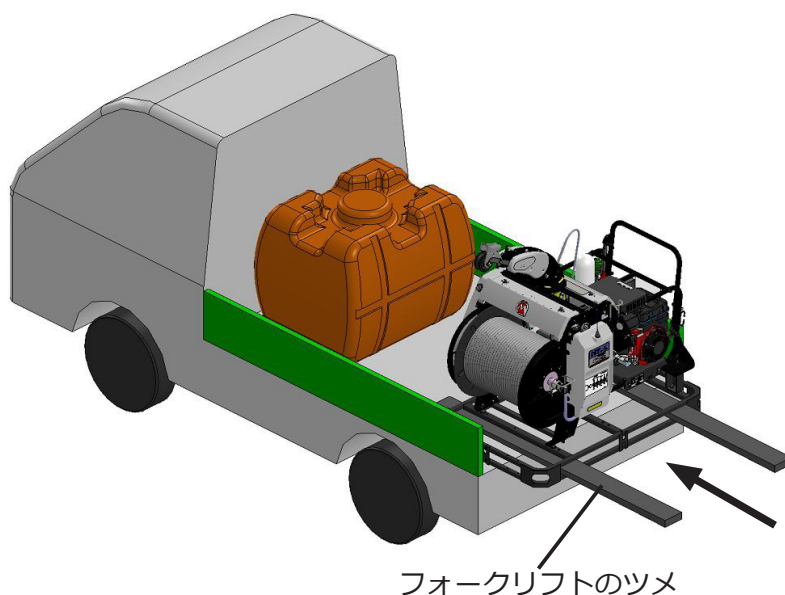
⚠ 注意



■ 落下事故には十分注意してください。

フォークリフトの爪を十分広げ、バランスに気を付けて本製品の積み込みをしてください。バランスが崩れると本製品が落下し、事故に至るおそれがあります。

- ① フォークリフトの爪を広げ、本製品の下部フレームの間に差してください。
- ② フォークリフトを操作してトラック後方より積み込んでください。
- ③ 積み込みが完了したら、本製品とトラックをロープで固定してください。



7. 始業点検（作業前点検）

始業点検一覧表

点 検 項 目	点 検 内 容	処 置
防振ゴム	亀裂、はく離、膨潤がないか	交換

8. 作業の準備

(2) 本製品とトラックの固定の仕方

本製品をトラックに搭載して散布作業する場合は、防振ゴムのたわみや圧縮具合を確認し、余分な力が防振ゴムにかからないように、バランスよく本製品をロープでトラックに固定してください。
運搬時にきつく固定した場合は、散布作業前にロープを緩めてください。

10. 点検・整備

点検項目	使用時間	(毎日) 8 時間	50 時間	100 時間	300 時間	備考
防振ゴム		○				

■ 消耗部品リスト

■ 本体部

使用部位	名称	各製品の必要数			部品番号	規格
		MS417	MS517	MS617		
フレーム	防振ゴム	1	1	－	293798	KA-30-26H
		－	－	1	294057	KA-35-35H

【50 ページ】

■ 整備

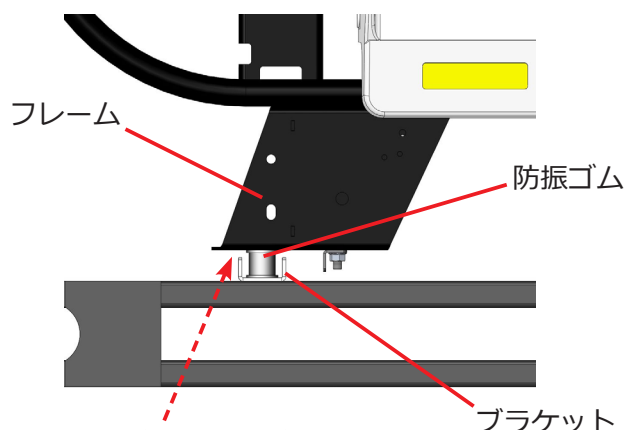
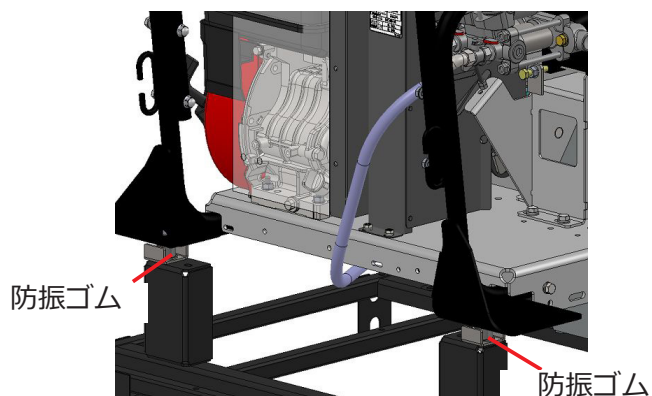
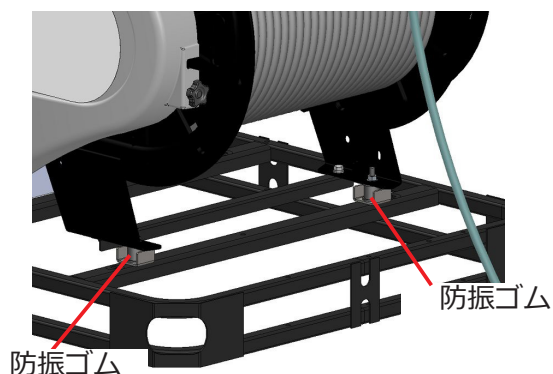
下記の作業手順に従って点検を実施してください。

(8) 防振ゴムの点検

フレーム部の防振ゴムの点検をします。
このとき、次のような状態になったときは交換してください。

- ① 深さ5 mm以上のゴムの亀裂。
- ② 金属部とゴム部のはく離。
- ③ 油、薬剤などで膨潤（ふくらみ）したとき。
- ④ フレームとブラケットが当接したとき。

なお、ゴム表面に白い粉（老化防止剤）が浮き出ることがありますが、性能に影響はありません。



フレームとブラケットが当たったら
防振ゴムの寿命です。
防振ゴムを交換してください。

11. 長期保管

- ⑬ 防振ゴムのメンテナンスをしてください。
- 防振ゴムの表面の油、薬剤が付着していたら、取り除いてください、
 - 直射日光を避け、風通しの良い場所で保管してください。
 - 保管中、ゴム表面に白い粉(老化防止剤)が浮き出ることがありますが、性能に影響はありません。

12. 故障と対策

☆印については、ご購入の販売店に調整・修理を依頼してください。

(4) 本体部

故障内容	故障原因	対策
本体が傾いている	防振ゴムが壊れていませんか	交換 ☆
異常振動がある	防振ゴムが壊れていませんか	交換 ☆

14. 主要諸元

■ MS417R4CF-BR MS517R4CF-BR

型 式 名		MS417R4CF-BR (8.5)	MS417R4CF-BR (10)	MS517R4CF-BR(10)	
寸法	全 長(mm)	1250			
	全 幅(mm)	805			
	全 高(mm)	1290			
乾 燥 質 量(kg)		188	193	198	
エ ン ジ ン	名 称	三菱 GB181LN			
	形 式	空冷 4 サイクル OHV ガソリンエンジン			
	定格出力(kW/min ⁻¹)	3.4/1800			
	最 大 出 力(kW)	4.6			
	燃料タンク容量(L)	3.6			
	潤 滑 油 容 量(L)	0.6(エンジンオイル SE 級以上 SAE10W-30)			
	始 動 方 式	リコイルスタート			
噴霧用ポンプ	名 称	MS417	MS517		
	吸 水 量(L/min)	30	37		
	圧 力 (M P a)	5.0	4.0		
	潤 滑 油 容 量(L)	0.6(SH 級以上 SAE10W-30)			
	ク ラ ッ チ 方 式	電磁クラッチ(35W)		電磁クラッチ(43W)	
ホース巻取機	巻 取 方 式	ホースサポートシステム付自動整列巻(サポート時間 5 秒間)			
	噴霧ホース(内径×長)	高圧ライトスプレー ホース Φ 8.5mm × 130m	高圧ライトスプレーホース Φ 10mm × 130m		
	巻取クラッチ形式	電磁クラッチ(24W)			
	送出クラッチ形式	電磁クラッチ(12W)			
	巻取ドラムのブレーキ形式	電磁ブレーキ(12W)			
ラジコン	ラジコンの技術基準(出力)	特定小電力無線局(出力 10mW)			
	周 波 数 (M H z)	429 帯(40 波の内の 4 波)			
	チャンネル数 4ch	① 噴霧ポンプ「入」 ③ 噴霧ホース「巻取」 ② 噴霧ポンプ「切」 ④ 噴霧ホース「送出」			
	送 信 機	電 源	単 4 形乾電池 × 3 本		
		連 続 使 用 時 間	約 26 時間(アルカリ乾電池)		
		そ の 他	オートパワーオフ機能付(30 分)		
	受 信 機	電 源	エンジンの発電機(最大 4A)		
		モ ニ タ ー	電源 : 赤色 LED、受信 : 赤色 LED		
そ の 他		出力短絡保護機能付			

■ 改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

■ MS617R4CF-BR

型 式 名		MS617R4CF-BR (11.5)	MS617R4CF-BR (13)	
寸法	全 長(mm)	1340		
	全 幅(mm)	805		
	全 高(mm)	1375		
乾 燥 質 量(kg)		218	228	
エンジン	名 称	三菱 GB290LN		
	形 式	空冷 4 サイクル OHV ガソリンエンジン		
	定格出力(kW/min ⁻¹)	4.4/1800		
	最 大 出 力(kW)	5.9		
	燃料タンク容量(L)	6.0		
	潤 滑 油 容 量(L)	1.0(エンジンオイル SE 級以上 SAE10W-30 寒冷時 20)		
	始 動 方 式	リコイルスタート		
噴霧用ポンプ	名 称	MS617		
	吸 水 量(L/min)	41		
	圧 力 (M P a)	5.0		
	潤 滑 油 容 量(L)	1.15(SH 級以上 SAE10W-30)		
	ク ラ ッ チ 方 式	電磁クラッチ(47W)		
ホース巻取機	巻 取 方 式	ホースサポートシステム付自動整列巻(サポート時間 5 秒間)		
	噴霧ホース(内径×長)	高圧ライトスプレーホース Φ 11.5mm × 130m	高圧ライトスプレーホース Φ 13mm × 130m	
	巻取クラッチ形式	電磁クラッチ(24W)		
	送出クラッチ形式	電磁クラッチ(12W)		
	巻取ドラムのブレーキ形式	電磁ブレーキ(12W)		
ラジコン	ラジコンの技術基準(出力)	特定小電力無線局(出力 10mW)		
	周 波 数 (M H z)	429 帯(40 波の内の 4 波)		
	チャンネル数 4ch	① 噴霧ポンプ「入」 ③ 噴霧ホース「巻取」 ② 噴霧ポンプ「切」 ④ 噴霧ホース「送出」		
	送信機	電 源	単 4 形乾電池× 3 本	
		連続使用時間	約 26 時間(アルカリ乾電池)	
		そ の 他	オートパワーオフ機能付(30 分)	
	受信機	電 源	エンジンの発電機(最大 4A)	
		モ ニ タ ー	電源 : 赤色 LED、受信 : 赤色 LED	
そ の 他		出力短絡保護機能付		

■ 改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

メモ

メモ

サービスと保証について

■ 保証書について

保証書はお客様が保証期間中に保証修理を受けるときに、ご提示いただくものです。所定事項が漏れなく記入されているか確認し、お読みになられた後は大切に保管してください。

本製品を改造した場合や取扱説明書に記載の正しい使用目的と異なる場合や、使用上の誤りは、メーカーの保証対象外になりますので、ご注意ください。

■ アフターサービスについて

○ 本製品を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的な整備が不可欠です。年に一度は、ご購入の販売店に点検整備を依頼してください。このときの整備は有料となります。

○ 始業点検時や使用中に不具合が発見された場合は、直ちに適切な整備をしてください。または、ご購入の販売店にご連絡ください。

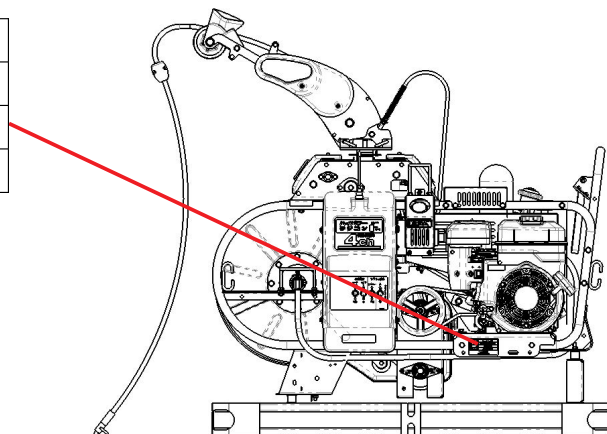
○ 連絡していただく内容

● 型式名 _____

● 製造番号 _____

● 故障内容 なにが・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください。

製品コード	358708
型 式 名	MS417R4CF-BR
規 格	10X130M
製造番号	*****



■ 補修部品の供給年限について

本製品の補修用部品の供給年限は、製品の製造打ち切り後 9 年です。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合があります。補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。



しっかり点検！安心・長持ち！
末永くお使いいただくためにも
定期的な点検・整備をお勧めします。

詳しくはお求めいただいた販売店までお気軽にご相談ください。



本製品に関するお問い合わせなどは、ご購入の販売店にご相談ください。または、下記の全国共通の無料通話あるいは丸山製作所ホームページでもお受けいたします。

丸山サポートセンター

無料通話 0120 - 898 - 114

丸山サポートセンターホームページ

<http://www.maruyama.co.jp/support/>



受付時間 9:00 ~ 17:00(土、日、祝日を除く)

本製品に関してお問合せいただく際は、正確にご対応させていただくため、あらかじめ、下記の事項をご準備ください。

- ① 型式名、製造番号
- ② ご購入年月日
- ③ 販売店名

修理依頼、補修用部品・オプションのご注文は、
ご購入の販売店または取扱店へ依頼してください。



MARUYAMA
株式会社丸山製作所

本社 / 東京都千代田区内神田 3-4-15 〒 101-0047

この取扱説明書の部品番号は 602693

P/N. 602693-01 24.4